

事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.23)No.	6020	(H.24)No.	6020
-----------	------	-----------	------

事務事業名		人権推進費			
担当部局名		担当室名		室長名	連絡先
生活環境部		人権・男女共同参画推進室		保田 謙吾	63-7909
新・継	事業期間		根拠法令等		
継続	昭和	年度 ~ 平成	年度	名張市差別撤廃審議会規則 等	

事業区分 (複数選択可)	ソフト施策事業
	扶助費
	補助金交付金
	投資事業
	施設等維持管理
	内部管理事務
特別及び企業会計、組合	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	1	互いに認めあい支えあう、健康で安心できる暮らし
	基本政策	1	人を大切にする社会の創造
	施策	1	人権尊重
	小施策	4	人権施策推進体制の整備
	重点施策コード		

2. 予算区分

会計区分		事業コード	100603
一般会計		(中事業名)	予算書事業名
款	総務費	人権啓発推進費	
項	人権政策費	(小事業名)	
目	人権政策推進費	人権推進費	

3. 事務事業の概要

事業概要	
差別撤廃審議会委員の報酬、旅費および、名張・伊賀両市の人権擁護委員で組織する伊賀人権擁護委員協議会負担金等です。	

めざす効果(事業目的)	
部落差別をはじめ、あらゆる差別をなくし、市民一人ひとりの参加による人権尊重都市名張市の実現をめざすとともに、人権尊重思想の普及高揚を図り、人権相談を始め人権を擁護する活動を積極的に展開します。	

4. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

		平成23年度 (実績・決算見込)	平成24年度 (計画・作成時予算額)	現在の実施手法(複数選択可)		
		[事業内容(事業量)・事業費]	[事業内容(事業量)・事業費]	市が直接実施	業務委託(全部・一部)により実施	指定管理
				補助金・交付金	その他 ()	
主な事業の実績・計画		<ul style="list-style-type: none"> 差別撤廃審議会委員報酬、旅費 0千円 伊賀人権擁護委員協議会負担金等 249千円 名張地区人権擁護委員研修施設使用料 4千円 	<ul style="list-style-type: none"> 差別撤廃審議会委員報酬、旅費61千円 伊賀人権擁護委員協議会負担金 248千円 研修会 施設入場料 11千円 	平成25年度 (計画)	平成26年度 (計画)	平成27年度 (計画)
				差別撤廃審議会委員報酬、旅費	差別撤廃審議会委員報酬、旅費	差別撤廃審議会委員報酬、旅費
				伊賀人権擁護委員協議会負担金	伊賀人権擁護委員協議会負担金	伊賀人権擁護委員協議会負担金
直接事業費		253千円	320千円	320千円	320千円	320千円
財源内訳 (千円)	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債					
	その他()					
	一般財源	(0) 253	320	320	320	320
人工数	職員	0.31人	0.20人	0.20人	0.20人	0.20人
	臨時職員等					
概算人件費		(0千円) 2,263千円	1,460千円	1,460千円	1,460千円	1,460千円
+ 総事業費		(0千円) 2,516千円	1,780千円	1,780千円	1,780千円	1,780千円

概算人件費 は、人工数に便宜上、1人当たり年間平均人件費(市一般会計全体、共済費を含む額)を乗じた数値を記載しています。平成23年度の()内の数値は、22年度からの繰越事業費で、外数で記載しています。特別会計及び組合会計の一般財源欄には当該会計上の一般財源を、企業会計の一般財源欄には一般会計繰入金を記載しています。平成25年度以降の計画(内容及び総事業費)については、予定であり確定したものではありません。

5. 主な事業指標と成果

事業指標名		単位	H.20 (現状値)	H.21	H.22	H.23	H.24
活動指標	目標	法務大臣から委嘱を受けた人権擁護委員の数	11	11	11	11	11
	実績		11	11	11	11	11
活動指標	目標	人権擁護委員による特設人権相談所開設回数(年間)	12	12	12	12	12
	実績		12	12	12	12	12
成果指標	目標	部落差別をはじめとするあらゆる差別をなくすために、自らが出来ることを考え取り組みたいと思っている市民の割合	-	-	-	-	66.0
	実績		64.0	63.5	68.1	64.7	

6. 考察(前年度の評価)及び今後の対応方針

考察(前年度の評価-各指標等)	今後の対応方針
<ul style="list-style-type: none"> 差別撤廃審議会を開催できませんでした。 毎月第2火曜の午後、名張市市民情報交流センターにて伊賀人権擁護委員協議会による特設人権相談を実施しました。 	<ul style="list-style-type: none"> 名張市人権施策基本計画の各所属での進捗状況(2011年度)と実施計画(2012年度)を取りまとめ、差別撤廃審議会を開催します。 「人権のまちづくり推進委託事業(新規事業)」として、名張地区人権擁護委員の協力のもと、従来の人権相談に加え、毎月第3火曜日に人権相談を実施することとしました。

7. 事業を取り巻く環境

事業環境の今後の変化 (対象者やニーズ、法令・制度の改正等)	市民・議会・事業関係者・団体等からのこれまでの主な意見
<ul style="list-style-type: none"> 新しい名張市人権施策基本方針と基本計画(2016年度～)策定に向けた準備作業に取り掛かります。 	<ul style="list-style-type: none"> 人権相談の会場として使用している「名張市市民情報交流センター」に関して、相談を待つ人のプライバシー保護や、インターネットを活用しながら相談を受けられないといった不具合について改善要望がありました。

8. 担当室による点検 [事務事業をより良く(最適化)するために]

点検項目	具体的内容(選択肢 ・ の場合) (4)は の場合
(1) 現在の事業費内で、更に効果を高める方法や工夫等を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない <input type="checkbox"/> 検討余地がある	<ul style="list-style-type: none"> 人権推進本部、同幹事会の有効活用を図りません。
(2) 効果・効率性の観点から他の事務事業と連携・統合を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない <input type="checkbox"/> 検討余地がある	<ul style="list-style-type: none"> 同和行政担当主任制度との連携を検討します。
(3) 新たな財源確保や受益者負担の見直し等を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない <input type="checkbox"/> できない	
(4) 事業に関係する地域ビジョン(地区別計画含む)はあるか [選択肢] ある ない <input type="checkbox"/> ある	<ul style="list-style-type: none"> 地域ビジョンに「人権」という文言があるのは「比奈知」「赤目」の2地区ですが、地域ビジョンそのものが「基本的人権の尊重を地域社会で実現するためのもの」と位置づけることができます。
(5) 事業に地域ビジョンの内容を反映しているか(反映するか) [選択肢] 反映済み 反映を予定 反映予定なし(該当しない) <input type="checkbox"/> 反映済み	<ul style="list-style-type: none"> 人権相談によせられる内容は、地域住民の具体的な日常生活の中で発生するものです。
(6) その他、有効性や効率性を高めるための工夫や取組を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない <input type="checkbox"/> 検討余地がある	<ul style="list-style-type: none"> 人権関連施策の進捗管理の手法を極力簡易なものとなるよう検討します。

9. 今後の方向性(担当室による内部評価)

[選択肢] 継続(事務改善) 継続(現行) 継続(拡大) 休止・廃止検討 事業完了(完了予定含む) <input type="checkbox"/> 継続(事務改善)
「継続(現行)」の場合のみ理由を記載

特記事項